

ESD

内視鏡的粘膜下層剥離術

早期癌を内視鏡で一括切除 ESD治療に対応しています。



内科・消化器内科
小倉 庸平

東京医科大学（平成26年卒）
・日本内科学会 認定内科医
・日本消化器病学会 専門医
・日本消化器内視鏡学会 専門医



内視鏡全般に精通している
小倉医師に聞く。

ESD治療とはどのような治療ですか？

小倉 内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）は、早期癌やポリープなどの消化器の病変を内視鏡を用いて粘膜ごと切除する手法です。通常のEMRやポリペクトミーでも切除は可能ですが、病変が大きい場合、やや深い場合、または部位が難しい場合には完全に切除ができないケースがあります。そうした際に有用です。一方で高度な内視鏡技術と専門知識を要する手技であり、専門的なトレーニングを要します。

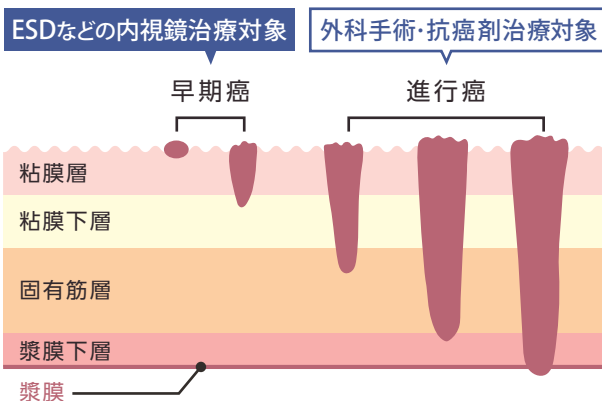
ESD治療が適している患者さまは、どのような方ですか？

小倉 消化器（主に食道、胃、大腸）に発生した早期癌に対して行われますが、大きな病変や確実に癌を取り切りたい病変、通常では取りにくい病変の場合に向いています。

粘膜層あるいは粘膜下層の粘膜層にとどまっている、深達度が浅い早期癌に対して行われます。

平均的な手術時間や入院日数はどのくらいですか？

小倉 ESD治療の平均的な手術時間は通常30分～3時間、入院日数は通常4～7日間程度です。患者さまのQOL向上につながる低侵襲の治療です。



IMS(イムス)グループ

東戸塚記念病院



〒244-0801

横浜市戸塚区品濃町548-7

地域医療連携室

☎ 045-825-7970

☎ 045-821-8561

公式HP



EMR

内視鏡的粘膜切除術

表面が平らながんに対して、スネアという金属ワイヤーをひっかけ、高周波電流で焼き切る治療法です。ワイヤーに収まる深達度が浅いポリープや早期癌の治療に適しています。

ポリペクトミー

内視鏡的ポリープ切除術

茎のあるポリープに対して、スネアという金属ワイヤーをひっかけて切除する治療法です。ワイヤーに収まる深達度が浅いポリープや早期癌の治療に適しています。

正確な診断と慎重な検討のもと、ESD、EMR、ポリペクトミーの3つの治療方法を適切に選択しています。

対象可能な症例

【消化管疾患】

食道静脈瘤、逆流性食道炎、萎縮性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、大腸憩室、大腸腫瘍、大腸粘膜下腫瘍 など

【肝胆膵疾患】

胆管炎、胆嚢炎、膵炎、肝炎、肝硬変 など

【消化器癌】

食道癌、胃癌、大腸癌、胆管癌、膵癌 など

大腸ポリープの切除依頼、胃・大腸ESDを含め、スクリーニング検査、その他内視鏡処置等ございましたら、相談いただければ幸いです。

お問合せ（医療機関専用）

1. 地域医医療連携室へお問合せ

☎ **045-825-7970**

平日 8:30～17:30 土曜 8:30～13:00

2. 以下の書類を地域連携室宛てにFAX

- ☐ 診療情報提供書
- ☐ 検査結果（採血検査、便検査など）
- ☐ 内視鏡レポートがある場合は、事前にFAXでの送付をお願いいたします。

☎ **045-821-8561**

※上記の書類一式を、診察時にご持参ください。

緊急の場合

電話にてご相談ください。
患者さま情報・症状・バイタル・交通手段をご確認させていただきます。

【外来診療案内・消化器内科】 完全予約制となっております。

かかりつけ医や現在診療を受けている医療機関からの紹介状をお持ちの患者さまに限り、初回受診時から専門診療科のご予約が可能です。

2026年7月1日

	月	火	水	木	金	土
午前	小倉 庸平	小倉 祥之	野口 由紀子	田村 めぐみ	辻 昭一郎	小倉 祥之
午後	辻 昭一郎	飯塚 千乃	小倉 庸平	高井 一成	田村 めぐみ	



IMS(イムス)グループ

東戸塚記念病院



〒244-0801

横浜市戸塚区品濃町548-7

地域医療連携室

☎ 045-825-7970

☎ 045-821-8561

公式HP

